

答 雪捨て場は河川敷地で網走開発建設部に届け出ており、広げることができるか要望する。

勝山地区

●12月5日(土) ●勝山公民館 ●参加者37人

問 公民館周辺は夜間暗いので街灯の設置を。

答 省エネや資源の節約のため、公共施設の照明は順次LED化を進めたい。

問 旧公民館の利用が決定した後、周辺敷地の危険な樹木の伐採等整備をしてほしい。

答 倒木の可能性の高い樹木について伐採をすることは生活上必要であり、現地を確認し対応していく。

問 公民館入口右横と体育館入口間の駐車場を身障者用として利用したい

答 日常的に身障者専用スペースを必要とする利用がどの程度あるかを考えると、身障者用スペースを示すマーク入りのコーンを随時置くことで対応したい。

問 町営住宅の街灯を虫対策でLEDに取り換えてほしい。

答 街路灯については、26年度からLED化を実施しており、勝山地区の町営住宅の街路灯については28年度でLED化を計画している。

問 マイナンバー制度について、理解が難しく、手続きも容易なことではないと思われるので、住民説明会の開催をお願いしたい。

答 年明け4地区で説明会行い、その他に要請あれば各団体で行う。

問 ラジオの入りが非常に悪い。防災対策の側面からも又生活する上での基本コンテンツでもありご検討願いたい。また、将来的には光ファイバーの導入を。

答 置戸町は、地理的、地形的条件から全町的にラジオの受信状態が良くない。今後、ラジオ放送事業者に対し、改善策について相談させていただく。町内での光回線は、置戸地区の市街地を中心としたエリアでサービスが提供されている。環境整備を行うためには、大規模な整備費用が必要となるので、地理的条件なども調査したうえで、費用を含め整備が可

能かどうか検討する。

問 少子高齢化、人口減少が一層進み、自治会や老人クラブ等の地域コミュニティの維持すら今後どうなっていくのか大変に不安。

答 少子高齢化による人口減少は、全国的な課題となっており、置戸町では、地域コミュニティがますます重要になってくることから、本年度助成金の見直しを行った。また、本年の全町自治連総会時にも自治会再編の議論があったことから、必要であれば調整役として、側面からの支援も可能であると考えている。さらに、勝山地区における大型農業法人の設立や、平成29年4月予定の勝山温泉ゆうゆの再開など、勝山地域の活性化のために支援をお願いしたい。

問 お年寄りが、病院、買い物等に行く際の交通手段に工夫できないか。路線バス、スクールバス、介護バスがあるが、待ち時間ロスや、路線バスの場合、路線外の住民の中には足の不自由な人がおり、検討をお願いしたい。

答 町内における今後の地域公共交通のあり方を検討するため、10月より試験的にスクールバスと患者輸送車の一般利用を行っている。今後、各種制度との調整を図りながら、利用しやすい交通手段の検討を進める予定ですので、町民のみなさんからも多くのご意見をいただきたい。なお、体が不自由などの理由から通院などにお困りの方につきましては、いつでもご遠慮なく役場の担当までご相談ください。

問 道道の安住24号線から26号線までの道路を補修してほしい。

答 北海道に要望しています。

問 勝山地域全体の道路のふち、側溝の雑木を切っしてほしい。

答 北一線の25号から28号までの町道区間の雑木処理は、本年度実施している。道道は交通に支障が生じている箇所から、来年度以降随時実施していきたいとのこと。

問 買い物に苦労している。行政の仕事ではないかもしれないが、総合戦略で取り組めれば。

答 商工会と話し合いをして、買い物に困らないよう検討したい。勝山の行事に必要な食べ物やゆうゆで対応できるようになればと考える。